

開館15周年記念

ザ・ベスト展2001

あなたのリクエスト結果が

展覧会になった!

主催：静岡県立美術館

協力：静岡県立大学経営情報学部

会期：平成13年6月23日(土)～7月22日(日)

本展は、開館15周年という節目に当たり、収蔵作品をより多く公開し、観覧者との双方向性を図るため、観覧者をはじめとする多くの方々からリクエストを頂いて出品作を決める方法により、開催したものである。

このような節目の年に当たっての収蔵作品による企画展は、開館10周年を迎えた平成8年に、10周年記念展として「風景との対話 コレクションでたどる自然表現」を開催しており、2ヶ月半の会期を3期に分けて250点余りを展示した。これは、コレクションこそがこの美術館の「顔」を形成するものであるとの認識にたち、この美術館を支える多くの方々に応えるためには、何よりもコレクションを公開することで10年の成長をご覧頂くことが重要であると考えたからである。

本展の開催主旨もこの時の方針を受け継いだものであるが、もともと当館では、収蔵作品によるテーマを設定しての全館展示は毎年行ってきたり、収蔵作品の展示の重要性を蔑ろにしたことはないと自負している。今回のザ・ベスト展2001はこの流れを更に推し進め、そこに観覧者との距離を縮める工夫を多くとり入れたものである。この点で、昨今話題になる「予算削減による企画展開催の困難をしのぐため、低予算で可能な収蔵作品の活用による展覧会」という発想とは一線を画すものであることを強調したい。

リクエストという方法をとったのは、リクエスト作品を選ぶというプロセスを通じて、収蔵作品の内容を知ってもらうことが目的である。しかしこの方法には様々な難点もある。最も危惧されたのは、リクエストが単なる人気投票に終わってしまい、そのことが人気の有る無しによって作品を判断することにつながり、収集方針と綿密な調査研究に基づいて積み上げてゆくコレクションという考え方の基盤そのものを揺るがしかねないということである。この点は、リクエストの多い作品だけでなく、隠れた名品へのリクエストも取上げて出品リストを構成するなど、展示の際に必ずしも得票数の多少だけではない視点を取り込むことで解決を図った。

また、隣接する静岡県立大学も開学15周年を迎えることから、「静岡県立大学・静岡県立美術館共同15周年記念事業」の一環として、静岡県立大学経営情報学

部との共同開発により、ホームページ上でのリクエストシステムや仮想美術館プログラムを作成するなど、地域の学術機関との連携を密接に図る機会ともなった。

リクエスト方法

リクエスト方法は大きく分けて2つある。

収蔵作品全てのデータと大部分の作品の白黒図版を掲載した「静岡県立美術館 収蔵品総目録」を見て、リクエスト用紙に書き込む。リクエスト・キットが配置された場所は、美術館内、県内の図書館、行政センター、学校、喫茶店等。

当館のホームページ上にリクエスト専用サイトを開設。キーワードや時代などで検索すると、目当ての作品が掲載されている「静岡県立美術館 収蔵品総目録」のページが表示され、作品を確認することができる。そこから簡単な操作でリクエストできるようにプログラミングした。なお、このサイトの構築と管理は、隣接する静岡県立大学経営情報学部の全面的な協力により行われた。

ザ・ベスト展 2001
あなたがつくる静岡県立美術館リクエスト展

5月13日(日) リクエスト受付開始! 美術館の収蔵品から見たい作品のリクエストをしよう!

どんな作品をリクエストできるの?
● 収蔵品目録に掲載されている作品の中から、見たい作品を選んでリクエストすることができます。
● 収蔵品目録に掲載されていない作品も、見たい作品を選んでリクエストすることができます。
● 収蔵品目録に掲載されている作品の中から、見たい作品を選んでリクエストすることができます。

リクエストしたい作品をどうやって選ぶの?
● 作品の図版を見て選ぶ
● 作品の図版を見て選ぶ
● 作品の図版を見て選ぶ

リクエストの方法は?
● リクエスト用紙に記入して応募する
● ホームページからメールで応募する
● リクエスト用紙に記入して応募する

いくつ選べるの?
● 1作品まで
● 1作品まで

リクエスト用紙はどこでもらえるの?
● 美術館内
● 美術館内

結果発表はいつ?
● 7月22日(日)開催の展覧会にて発表します。

静岡県立美術館
TEL: 054-263-5767 FAX: 054-263-5742

リクエスト用紙

あなたのリクエストが展覧会を作ります!

応募期間: 2001年3月26日～5月13日(日)
応募FAX番号: 054-263-5767-5742

1. リクエスト作品1
作家名 _____
作品名 _____
リクエスト理由 _____

2. リクエスト作品2
作家名 _____
作品名 _____
リクエスト理由 _____

3. リクエスト作品3
作家名 _____
作品名 _____
リクエスト理由 _____

4. リクエスト作品4
作家名 _____
作品名 _____
リクエスト理由 _____

5. リクエスト作品5
作家名 _____
作品名 _____
リクエスト理由 _____

6. リクエスト作品6
作家名 _____
作品名 _____
リクエスト理由 _____

7. リクエスト作品7
作家名 _____
作品名 _____
リクエスト理由 _____

8. リクエスト作品8
作家名 _____
作品名 _____
リクエスト理由 _____

9. リクエスト作品9
作家名 _____
作品名 _____
リクエスト理由 _____

10. リクエスト作品10
作家名 _____
作品名 _____
リクエスト理由 _____

氏名 男 女 年齢 _____ 職業 _____

住所 〒

TEL () FAX ()

〒420-0002 静岡県立美術館 TEL: 054-263-5767 FAX: 054-263-5742

静岡県立美術館
TEL: 054-263-5767 FAX: 054-263-5742

お問い合わせ：静岡県立美術館 TEL: 054-263-5767 FAX: 054-263-5742

リクエスト結果

リクエスト用紙1枚、またはホームページのリクエストフォーム1回で、2点までリクエストが可能である。集計時には1点のリクエストを1票と数えて集計した。

リクエスト総数 1716票 (内訳：ホームページのリクエストフォーム417票・館内でのリクエスト用紙457票・館外でのリクエスト用紙842票)

リクエスト作品数 454点

1位 モネ「ルーアンのセーヌ川」70票

1票を獲得した作品数 200点

リクエスト期間	3月26日(月)～5月13日(日)		
リクエスト方法	館内と館外でリクエスト用紙に記入し、応募するか、ホームページ上からネットで直接応募。一人2点までリクエスト可能。 ホームページ上でのリクエスト・システムの開発は静岡県立大学・静岡県立美術館共同15周年記念事業の一環として行われました。		
集計結果	リクエスト総数	リクエスト作品数	
得票数	1716票	454点	
内訳	1位のモネ「ルーアンのセーヌ川」は70票。1票を獲得した作品は200点。		
	インターネット応募	館内での応募	館外での応募
	417票	457票	842点
	館外でのリクエスト推進には当館ボランティアさんのご協力を頂きました。		

展示作品

第1位モネ、第2位佐伯祐三、第3位伊藤若冲派と、当館収蔵の代表作3点が仲良く分け合う形になり、根強い人気を改めて印象づけた。全体では所蔵作品数2300点余りに対してリクエスト作品数454点、第1位が70票獲得、1票獲得作品が200点という裾野の広がりを見せており、コレクションに対する興味の幅広さがわかる。この中から今回は96点を展示したが、これは6票以上獲得した作品と、人気の有無のみに偏らないために、印象深いリクエスト理由を書かれた「理由が理由で賞」の受賞作、1票程度を獲得の作品から選ばれた「稀少で賞」受賞作と「学芸員のおすすめ」を合わせたもので構成した。

また、リクエスト時に同時に記入してもらった「リクエスト理由」は、「みんなの声」というキャプションとして作品傍にともに展示した。これにより、観覧者同志のコミュニケーションが図られ、大変好評を得た。

関連イベント

当館をこれまで以上に身近に感じてもらうという目的のため、美術館とのより直接的な接点を広げる方法を探り、会期中に様々なイベントを開催した。



展覧会ちらし



「関係者以外立入歓迎

もっと見せます美術館の舞台裏ツアー」

実施日：6月27日・7月14日・15日・22日

展示室以外の、普段は観覧者の目には入らない裏方として学芸課、総務課、中央監視室、警備室、収蔵庫内などを案内した。美術館が展示だけでなく保存の機能を持っていることに初めて気づいたという方も多く、美術館活動の理解をより深める良い機会となった。予定人数の4倍を超える応募に急遽実施回数を倍増し、11回のツアーに153名の参加者を得た。

学芸員やボランティアによる各種講座

「西洋美術鑑賞の基礎」6月30日(土)・講座室

「インターネットによる美術探訪」

7月7日(土)・講座室

「展覧会を歩く」7月21日(土)・展示室

「ボランティアによるギャラリートーク」

毎週木・日曜日と6月23日、7月14日・展示室

「わがまま仮想美術館」・展示室出口

静岡県立大学経営情報学部・静岡県立美術館共同15周年記念事業の一環として仮想美術館システムを開発した。パソコン上に展示室空間を再現し、当館の所蔵作品を自由に配置できるプログラムで、自分で作った空間内を自由に動き回れるなど、ゲーム感覚で楽しんでもらえるよう工夫されており、大変好評であった。

「仮想オークション ザ・ベスト展How Much?!」・

展示室内ラウンジ

出品作に希望の値段をつけ、投票してもらうことで、仮想オークションを行った。実際の評価額に最も近かった人を仮想の落札者とし、記念品等を贈った。作品の価格などについて興味を持ってもらい、作品収集の理解に役だった。

「ロダン館ミュージアム・コンサート 夏風の響き

天と地のこだまたち」7月20日(金・祝)・ロダン館

静岡児童合唱団と青葉会スペリオルによる合唱のコンサート。ルネサンス時代のポリフォニーを中心に、ロダン館の空間と音響を活かした構成を行った。

「美術館友の会デリシャスツアー」7月21日(土)

静岡県立美術館友の会会員向け。学芸員の解説付き展覧会ツアーと、館内のレストランで学芸員らとともに夕食をとりながら親睦を深めた。AOIリコーダー・オーケストラによるミニ・コンサート付きの優雅な一タとなり、大変好評であった。

「味なチケット」販売

館内のカフェレストラン「エスタ」の利用と展覧会観覧がセットになった「味なチケット」を販売し、家族連れやカップルでの利用を促進した。

この他にも、目の不自由な方への「手で見る彫刻鑑賞」プログラムの提供や、収蔵作品について調べたい方にすぐわかるように、各資料に付箋をつけて公開するなど、図書室の利用法に工夫を凝らした。また、展覧会チラシにバリアフリー・トイレや週末の託児室開設案内、無料駐車場など、「美術館安心情報」を記載し、観覧者が利用しやすい美術館であることを事前にアピールするなど、全館をあげて様々なサービスの充実に努めた。

「いつも何かやっている」と感じるほど数多くのイベントは、美術館を身近に感じてもらうという展覧会のコンセプトに則った戦略だが、企画者と観覧者が至近距離でじかに接することの効果を実感した貴重な機会ともなった。

また、このことでマスコミからの取材も倍増し、美術館の情報が広く行き渡ることに資した。

結果と反省

会期中に7535人の観覧者を迎え、展覧会は無事終了した。観覧者数だけから見れば、大型企画展と比較にはならないが、美術館イメージのアップには大きな貢献のあった展覧会であった。理由としては、

リクエストという方法により多くの人に収蔵作品の情報公開を行ったこと、リクエスト理由を展示室で公開したことで観覧者同志の親近感が増したことにより、美術館そのものにも親しみを感じやすくなっ

た

多くのイベントにより館職員と来館者が直接触れ合う機会が増え、美術館への理解が深まった
多くの取材を受けたことで美術館をめぐる話題が広まり、美術館に関する情報が広く行き渡った
来館者と直接接する機会が増えたことにより、職員にとっても意識の改革をもたらすことにつながったなどがある。特に の意識改革は表立って見えるものではないが、大きな成果であったといえよう。

反省としては、リクエストの集計や各種のイベントの実実施スケジュールが大変過密であったため、十分な準備ができたとは言いにくい面があった。しかし、職員相互の協力により柔軟な対応がとられ、無事に乗りきった。来年度以降もリクエストを続行して欲しいというアンケート意見が多く寄せられたが、同じ方法での実行は様々な点から無理や問題もあるため、もしも実施・開催する場合には方法や規模の検討が必要と思われる。

リクエストされた全作品一覧

出品作品 学芸員のおすすめ 理由が理由で賞 稀少で賞

順位	票数	出品備考	作者名	作品名	技法
1	70		クロード・モネ	ルーアンのセーヌ川	キャンヴァス、油彩
2	54		佐伯祐三	ラ・クロッシュ	キャンヴァス、油彩
3	44		伊藤若冲派	樹花鳥獣図屏風	紙本着色
4	43		秋野不矩	廻廊	紙本金地着色
5	32		モーリス・ド・ヴラマンク	小麦畑と赤い屋根の家	キャンヴァス、油彩
6	31	場面替	中村岳陵	写生画	紙本着色
7	29		カミーユ・ピサロ	ポントワーズ、ライ麦畑とマチュランの丘	キャンヴァス、油彩
8	28		池大雅	龍山勝会・蘭亭曲水図 重要文化財	紙本着色
8	28		中村岳陵	残照	紙本着色
10	27		秋野不矩	ガンガー（ガンジス河）	紙本着色
11	26		柿下木冠	隠	紙本墨書
12	24	場面替	歌川広重	東海道五拾三次（保永堂版）	紙、木版、色摺
13	19		東山魁夷	秋富士	絹本着色
13	19		円山応挙	竹雀図	紙本墨画
15	16		ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナー	パツランツァ、マッジョーレ湖	紙、水彩
16	15		オノレ・ドーミエ	『カリカチュラーナ（ロベール・マケール）』より	紙、リトグラフ、手彩色
16	15	前期	円山応挙	木賊兔図	絹本着色
18	14		ポール・ゴーギャン	家畜番の少女	キャンヴァス、油彩
18	14		森田安次	風の又三郎	紙本墨書
20	13		ジョン・マーティン	ミルトン作『失楽園』	紙、メゾチント、エッチング
20	13	後期	狩野永岳	富士山登龍図	絹本墨画
20	13		草間彌生	無題	キャンヴァス、油彩
20	13	前期	富岡鉄斎	蜀國栈道図	絹本着色
24	12		クロード・ロラン	笛を吹く人物のいる牧歌的風景	キャンヴァス、油彩
24	12		ジョアン・ミロ	シウラナの教会	キャンヴァス、油彩
24	12		コロ、ドービニー、ドラクロワ、ミレー、テオドール・ルソー	『40のガラス版画』より	紙、ガラス版画
24	12		曾宮一念	毛無連峯	キャンヴァス、油彩
24	12	前期	横山大観	群青富士	絹本着色
29	11		パウル・クレー	ホールC. エントランスR2	板、油彩
29	11		秋野不矩	ブラーミンの家	紙本着色
29	11	後期	狩野探幽	富士山図	紙本墨画淡彩
32	10	他館貸出	ジャン＝バティスト＝カミーユ・コロ	メリ街道、ラ・フェルテ＝ス＝ジュアール付近	板、油彩
32	10		秋野不矩	ウダヤギリ	紙本着色
32	10		岡鹿之助	観測所	キャンヴァス、油彩
32	10		狩野探幽	竹林七賢・香山九老図	紙本墨画淡彩
32	10	場面替	鐔木清方	朝顔日記	紙本淡彩、画帖装（十段）

順位	票数	出品備考	作者名	作品名	技法
32	10		児島善三郎	箱根	キャンヴァス、油彩
32	10		曾宮一念	種子静物	キャンヴァス、油彩
32	10		中村岳陵	婉膩水韻	紙本着色
32	10	前期	橋本雅邦	三井寺	紙本着色
41	9		北川民次	母子像	紙、リトグラフ
41	9		草間彌生	最後の晚餐	ミクスト・メディア (テーブル、イス、綿布ほか)
43	8		ジョヴァンニ・パッティスタ・ピラネージ	『ローマの景観』(全135点)のうち33点より	紙、エッチング
43	8		萩須高德	イタリア風景(ヴェネツィア)	紙、黒インク、淡彩
43	8		小松均	赤富士	紙本着色
43	8	後期	下村観山・横山大観	日・月蓬莱山図	絹本墨画淡彩
43	8		須田国太郎	筆石村	キャンヴァス、油彩
43	8		野島青茲	宵	紙本着色
49	7		梅原龍三郎	暁天(富士山・大仁)	紙本着色
49	7		曾宮一念	麦秋	キャンヴァス、油彩
49	7	前期	谷文晁	連山春色図	絹本着色
49	7		中川雄太郎	自画像	紙、木版
49	7		中川雄太郎	自画像	紙、木版
49	7		中川雄太郎	平塚先生の顔	紙、木版
49	7		元永定正	作品	キャンヴァス、油彩、水性樹脂絵具
49	7		横山大観	富士山	絹本着色
55	6		モーリス・ルイス	ベス・アイン	キャンヴァス、アクリル
55	6		オーギュスト・ロダン	考える人	ブロンズ
55	6		ハイム・スーチン	カーニュ風景	キャンヴァス、油彩
55	6		石川欽一郎	風景	紙、水彩
55	6		石川欽一郎	田舎の早春	紙、水彩
55	6	前期	石田幽汀	群鶴図	紙本金地着色
55	6		初期狩野派	四季花鳥図屏風	紙本着色
55	6	後期	狩野永岳	三十六歌仙歌意図屏風	紙本着色金雲
55	6		式部輝忠	富士八景図	紙本墨画
55	6		曾宮一念	風景	キャンヴァス、油彩
55	6		森村泰昌	批評とその愛人(1)~(7)	カラー写真、額縁
66	5		ポール・セザンヌ	ジャ・ド・ブーフアンの大樹	紙、水彩、鉛筆
66	5		ヤン・ファン・ホイエン	レーネン、ライン河越しの眺め	板、油彩
66	5		パブロ・ピカソ	ダヴィデとパテシバ	紙、リトグラフ
66	5		ヤーコブ・ファン・ロイスダール	小屋と木立のある田舎道	キャンヴァス、油彩
66	5		石川欽一郎	婦人像	紙、水彩

順位	票数	出品備考	作者名	作品名	技法
66	5		歌川広重	不二三十六景	紙、木版、色摺
66	5		大久保婦久子	渚	皮
66	5	後期	狩野栄信 (伊川)	百猿図	絹本着色
66	5		川合玉堂	田植図	絹本着色
66	5		北川民次	タスコの祭	キャンヴァス、テンペラ
66	5		小糸源太郎	春雪	キャンヴァス、油彩
66	5		郷倉千鞠	臥龍梅	紙本着色
66	5		小林清親	猫と提灯	紙、多色刷木版
66	5	後期	酒井抱一	月夜楓図	絹本墨画
66	5		高島達四郎	漁師の家	キャンヴァス、油彩
66	5		中村岳陵	かきつばた	絹本着色
66	5		三宅克巳	白壁の家 (ベルギー、ブリュージュ)	紙、水彩
66	5		吉田博	竈坂	紙、水彩
66	5		吉田博	街道	紙、水彩
85	4		コンスタンティン・ブランクーシ	ポガニー嬢	磨きブロンズ、砂石
85	4		コンスタンティン・ブランクーシ	『子供』など6点	ヴィンテージ、ゼラチン・シルヴァー・プリント
85	4		パウル・ブリル	エルミアと羊飼いのいる風景	キャンヴァス、油彩
85	4		ラファエル・コラン	想い	キャンヴァス、油彩
85	4		ファン・グリス	果物皿と新聞	キャンヴァス、油彩
85	4		ドナルド・ジャッド	無題	黒のアノダイズド・アルミニウム他 (10ユニット)
85	4		アールト・ファン・デル・ネール	森の風景	キャンヴァス、油彩
85	4		オーギュスト・ロダン	地獄の門	ブロンズ
85	4		秋野不矩	たむろするクーリー	紙本金地着色
85	4		石川欽一郎	利根の水郷	紙、水彩
85	4		石川欽一郎	台湾風景	紙、水彩
85	4		歌川広重	東海道五拾三次 (隷書)	紙、木版、色摺
85	4		海北友松	禅僧祖師・散聖図	紙本墨画
85	4		香月泰男	冬畠	キャンヴァス、油彩、方解末、墨
85	4		香月泰男	鳩	キャンヴァス、油彩
85	4		狩野探信守道	夏秋花鳥図屏風	紙本金地着色
85	4		狩野栄信 (伊川)	桐松鳳凰・月夜葡萄図屏風	表：紙本金地着色 裏：紙本金地墨画
85	4		菊池契月	観菊図	絹本着色
85	4		北川民次	瀬戸十景 (表紙) 工場の一角	紙、リノカット
85	4		曾宮一念	スペインの野	キャンヴァス、油彩
85	4		高島達四郎	エトルタ	キャンヴァス、油彩
85	4		高島達四郎	伊豆下田港	キャンヴァス、油彩

順位	票数	出品備考	作者名	作品名	技法
85	4		土屋良夫	白犀	紙本着色
85	4		徳岡神泉	雨	紙本着色
85	4		中澤弘光	風景 (秋の湖畔)	キャンヴァス、油彩
85	4		野島青茲	晩夏	紙本着色
85	4		服部冬樹	19世紀へのオマージュ	C Bプリント、カラー レーション
85	4		藤田嗣治	モンルージュ、パリ	キャンヴァス、油彩
85	4		藤浪仁卿	春風馬堤曲	紙本墨書
85	4		棟方志功	飛天の柵	紙、木版
85	4		棟方志功	宗像女神の柵	紙、木版
85	4		山口源	夏の午後	紙、多色木版
85	4		和田英作	写生帖 (天女)	紙、水彩
118	3		マックス・ベックマン	『顔』 (19枚組)	紙、ドライポイント
118	3		ジョン・コンスタブル	ハムステッド・ヒースの木立、日没	キャンヴァスに貼ら れた紙、油彩
118	3		ギュスターヴ・クールベ	ピュイ・ノワールの溪流	キャンヴァス、油彩
118	3		ウジェーヌ・ドラクロワ	ウジェーヌ・ドラクロワ銅版画集	紙、エッチング、ア クアチント
118	3		アルブレヒト・デューラー	放蕩息子	紙、エングレーヴィ ング
118	3		マックス・エルンスト	『博物誌』	和紙、コロタイプ
118	3		ポール・ゴーギャン	オヴィリ	(1) 石膏、着色 (2) ブロンズ
118	3		サルヴァートル・ローザ	川のある山岳風景	キャンヴァス、油彩
118	3		チャールズ・ワーグマン	女性 横浜	紙、水彩
118	3		青木達弥	人物	紙、水彩
118	3		安斎重男	ロダン《地獄の門》フォトコラージュ	ゼラチン・シルヴァー・ プリント
118	3		石川欽一郎	駿河湾	絹、水彩
118	3		石川欽一郎	銚子港 (利根川付近)	紙、水彩
118	3		歌川広重	墨田川春景図	絹本着色
118	3		王謹 (天龍道人)	梅花図	紙本墨画
118	3		岡本豊彦	武陵桃源図	紙本淡彩金砂子
118	3		萩須高德	風景	紙、黒インク
118	3		沖六鵬	沖六鵬の書	
118	3		狩野派	伊豆三津長浜より富嶽を望む図	紙本墨画淡彩
118	3		狩野惟信 (養川)	富嶽十二ヶ月図巻	紙本着色
118	3		狩野山雪	富士三保松原図	紙本墨画、金泥引
118	3		狩野探幽	瀟湘八景	絹本墨画淡彩
118	3		狩野探幽	一ノ谷合戦・二度之懸図屏風	紙本金地着色
118	3		狩野栄信 (伊川)	春秋山水花鳥図	絹本着色
118	3		川村清雄	静物写生	紙、鉛筆

順位	票数	出品備考	作者名	作品名	技法
118	3		川村清雄	海底に遺る日清勇士の髑髏	板、漆絵
118	3		北川民次	メキシコの女	紙、リトグラフ
118	3		北川民次	メキシコ群像	紙、木版
118	3		熊谷守一	ほたるぶくろ	板、油彩
118	3		栗原忠二	田園の秋	キャンヴァス、油彩
118	3		駒井哲郎	鳥と果実 (小)	紙、アクアチント、 エッチング
118	3		篠原有司男	次郎長バー	カードボード・プラスチック・ アクリルほか
118	3		新海竹太郎	農夫	ブロンズ
118	3		鈴木守一	藤花図	絹本着色
118	3		曾宮一念	八つ残雪	キャンヴァス、油彩
118	3		高松次郎	布の弛み	帆布
118	3		田村一男	北越大雪	キャンヴァス、油彩
118	3		椿椿山	名花十友図	紙本淡彩
118	3		椿椿山	花卉図	紙本淡彩
118	3		中川雄太郎	自画像	紙・木版
118	3		長沢蘆雪	大原女	絹本着色
118	3		中村岳陵	爽秋	絹本着色
118	3		野島青茲	母子像	紙本着色
118	3		山口源	空しき手	紙、多色木版
118	3		横山華山	清見瀉富士図	絹本墨画
118	3		吉田博	上高地の春	キャンヴァス、油彩
118	3		吉田博	宮浦	紙、水彩
118	3		吉田博	日光・荒沢	紙、水彩
118	3		依田寿久	無題 3	キャンヴァス、油彩
118	3		依田寿久	無題	紙、鉛筆
168	2		エルンスト・バルラッハ	『神の変容』	紙、木版
168	2		ジョン・ロバート・カズンズ	ポルティーチからヴェスヴィオ山を望む	紙、水彩・鉛筆
168	2		シャルル・フランソワ・ドービニー	『アトリエ舟で行く』	紙、エッチング
168	2		アルベルト・ジャコメッティ	横たわる女	ブロンズ
168	2		フランシスコ・デ・ゴヤ	『妄』	紙、エッチング、ア クアチントほか
168	2		ウージェーヌ・イザベイ	『古きフランスのピトレスクでロマンティックな旅』 より オーヴェルニュ、	チャイナ紙、リトグ ラフ
168	2		ヤン・ファン・ケッセル	二人の狩猟者のいる森の風景	板、油彩
168	2		アンゼラム・キーファー	極光	写真、灰・焦げ跡の ついた鉛ほか
168	2		マックス・クリンガー	『死について』第2部	紙、エッチング、エン グレーヴィングほか
168	2		アレッサンドロ・マニャスコ	山道の行列	キャンヴァス、油彩
168	2		アルベール・マルケ	セーヌの岸辺	紙、ドライポイント

順位	票数	出品備考	作者名	作品名	技法
168	2		アシル=エトナ・ミシャロン	廃墟となった墓を見つめる羊飼い	キャンヴァス、油彩
168	2		エドワルド・ムンク	ヴァンパイア	紙、色彩リトグラフ、 色彩木版
168	2		イサム・ノグチ	クロノス	ブロンズ
168	2		ジェームズ・ローゼンクイスト	F-111 (東、西、南、北)	紙、リトグラフ、シ ルクスクリーン
168	2		ジョヴァンニ・ドメニコ・ティエボ ロ	エジプトへの逃避	紙、エッチング
168	2		青木達弥	樹木	キャンヴァス、油彩
168	2		青木達弥	ドオモ (夜景)	キャンヴァス、油彩
168	2		青木達弥	遠州灘 (池新田附近)	紙、コンテ、水彩
168	2		池玉瀾	溪亭吟詩図	紙本墨画着色
168	2		石川欽一郎	神域より天の香具山を望む	紙、水彩
168	2		石川欽一郎	台湾の町	紙、水彩
168	2		石川欽一郎	滝図	紙、水彩
168	2		石川欽一郎	海辺 (早川海岸)	キャンヴァス、油彩
168	2		梅原龍三郎	富士山内浦	紙本墨画
168	2		海老原喜之助	かぜ	キャンヴァス、油彩
168	2		大久保婦久子	潤	皮
168	2		大久保婦久子	登呂の譜	皮
168	2		香月泰男	茶の実	キャンヴァス、油彩
168	2		香月泰男	白椿	キャンヴァス、油彩
168	2		香月泰男	みもざと猫	キャンヴァス、油彩
168	2		香月泰男	茶の花	キャンヴァス、油彩
168	2		香月泰男	牡蛎とナイフ	キャンヴァス、油彩
168	2		金山平三	千曲川 (信濃路の春)	キャンヴァス、油彩
168	2		狩野永納	蘭亭曲水図屏風	紙本金地着色
168	2		狩野深幽	富士山図	絹本墨画着色
168	2		川口軌外	白い花	キャンヴァス、油彩
168	2		川俣正	袋井駅前プロジェクト1988	ベニア板、パルサ材、 アクリル絵の具ほか
168	2		川村清雄	波	キャンヴァス、油彩
168	2		河村文鳳	武陵桃源図屏風	紙本墨画淡彩
168	2		北川民次	雑草の如く (裸婦)	キャンヴァス、油彩
168	2		北川民次	結婚通知状	紙、木版、手彩色
168	2		北川民次	家族	紙、木版
168	2		木村武山	羽衣	絹本着色
168	2		熊谷守一	富士山	紙本墨画
168	2		栗原忠二	野道の風景	紙、水彩
168	2		小出檜重	静物	キャンヴァス、油彩

順位	票数	出品備考	作者名	作品名	技法
168	2		五姓田義松	富士	キャンヴァス、油彩
168	2		小林清親	東京名所図	紙、木版、色摺
168	2		小林清親	神田神社暁	紙、木版、色摺
168	2		小林清親	東京新大橋雨中図	紙、木版、色摺
168	2		司馬江漢	駿州薩陀山富士遠望図	絹本油彩
168	2		島州一	愛	紙、シルクスクリーン
168	2		白髪一雄	屋島	キャンヴァス、油彩
168	2		菅井汲	Masse Noire	キャンヴァス、油彩
168	2		鈴木慶則	非在のタブロー 梱包されたオダリスク	ミクスト・メディア (キャンヴァス、油彩ほか)
168	2		曾我二直菴	人物山水花鳥図押絵貼屏風	紙本墨画
168	2		曾宮一念	工部大学	キャンヴァス、油彩
168	2		高畠達四郎	イカ	紙、鉛筆
168	2		竹内栖鳳	揚州城外	絹本着色
168	2		鳥海青児	壁の修理	キャンヴァス、油彩
168	2		東城鉦太郎	山家の春	キャンヴァス、油彩
168	2		中川一政	風景 (池袋の麦畑)	キャンヴァス、油彩
168	2		難波田龍起	ミクロの世界	キャンヴァス、油彩、エナメル
168	2		五姓田芳柳 (二代)	新潟 信濃川	紙、水彩
168	2		野島青茲	塑像	紙本着色
168	2		売茶翁 (柴山元昭)	茶道具図 (自賛七言絶句)	紙本墨画
168	2		原在中	富士三保松原図	絹本着色
168	2		平木政次	富士	キャンヴァス、油彩
168	2		前田青邨	紅梅	紙本着色
168	2		宮脇愛子	作品12	パネル、油彩、大理石粉
168	2		安井曾太郎	鯛	紙、鉛筆、水彩
168	2		安田鞞彦	桔梗図	絹本着色
168	2		柳原義達	座る	ブロンズ
168	2		山口源	明治神宮	紙、多色木版
168	2		山口源	春来る丘	紙、多色木版
168	2		山口源	同棲	紙、多色木版
168	2		山口源	果実	紙、多色木版
168	2		山口源	失題 [とかげ]	紙、多色木版
168	2		山口源	振舞	紙、多色木版
168	2		山口長男	脈	合板、油彩
168	2		依田寿久	無題 23	紙、鉛筆
168	2			資料 (和田英作スケッチ風景の写真)	写真

順位	票数	出品備考	作者名	作品名	技法
168	2			狩野探幽印譜	紙本朱印
252	1		カール・アンドレ	鉛と垂鉛のスクエア	鉛、垂鉛
252	1		ジャン＝ジョゼフ＝グザビエ・ビドー	山に見える牧歌的風景	キャンヴァス、油彩
252	1		ヤン・ボト	ポンテ・モッレ [『ローマ周辺の眺め』(全6点)の1点]	紙、エッチング
252	1		エミール＝アントワーヌ・ブールデル	アポロンの首	ブロンズ
252	1		コンスタンティン・ブランクーシ	母と子	紙、鉛筆
252	1		ジャック・カロ	『戦争の惨禍』(大)	紙、エッチング
252	1		クロード・ロラン	嵐	紙、エッチング
252	1		クロード・ロラン	川岸の踊り	紙、エッチング
252	1		カミーユ・クロード	波	ブロンズ
252	1		アレクサンドル＝イアサント・デュヌイ	パリ、マドレーヌ大通りの窓からの眺め	板、油彩
252	1		ヨーハン＝バルトールト・ヨンキン	オンフルール近郊の街道	キャンヴァス、油彩
252	1		ドナルド・ジャッド	無題	和紙、木版
252	1		ジョゼフ・コースス	タイトルド、雨	アクリル、シルク印刷
252	1		ジャック・リブシツ	母と子	ブロンズ
252	1		アリスティード・マイヨール	《イル・ド・フランス》のトルソ	ブロンズ
252	1		ジョアン・ミッチェル	湖	キャンヴァス、油彩
252	1		サミュエル・パーマー	ケント州、アンダーリヴァーのホップ畑	板、油彩、テンペラ
252	1		ジョヴァンニ・パッティスタ・ピラネージ	『牢獄』第2版(16枚組)	紙、エッチング、エンレーヴィング、ドライポイント
252	1		レンブラント・ファン・レイン	三本の木	紙、エッチング、ドライポイント
252	1		ユベール・ロベール	ユピテル神殿、ナポリ郊外ポッツオーロ	板、油彩
252	1		オーギュスト・ロダン	ユスターシュ・ド・サン＝ピエール	ブロンズ
252	1		オーギュスト・ロダン	ジャン・デール(裸体)	ブロンズ
252	1		オーギュスト・ロダン	ピエール・ド・ヴィッサン(裸体)	ブロンズ
252	1		オーギュスト・ロダン	ジャン・ド・フィエンヌ	ブロンズ
252	1		オーギュスト・ロダン	ジャック・ド・ヴィッサン	ブロンズ
252	1		オーギュスト・ロダン	アンドリュウ・ダンドル	ブロンズ
252	1		オーギュスト・ロダン	《カレーの市民》第一試作	ブロンズ
252	1		オーギュスト・ロダン	パオロとフランチェスカ	ブロンズ
252	1		メダルド・ロッシ	病める男	ブロンズ、石膏
252	1		ポール・シニャック	サン＝トロペ、グリモーの古城	キャンバス、油彩
252	1		青木達弥	石の花	キャンヴァス、油彩
252	1		青木達弥	古い寺院	キャンヴァス、油彩
252	1		青木達弥	塔	キャンヴァス、油彩
252	1		青木達弥	城跡	キャンヴァス、油彩
252	1		青木達弥	石の花	キャンヴァス、油彩

順位	票数	出品備考	作者名	作品名	技法
252	1		青木達弥	手甲のある静物	キャンヴァス、油彩
252	1		青木達弥	風車小屋	キャンヴァス、油彩
252	1		青木達弥	洋梨子	キャンヴァス、油彩
252	1		青木達弥	白い壺と茶碗	キャンヴァス、油彩
252	1		青木達弥	水瓶と果物	キャンヴァス、油彩
252	1		青木達弥	南瓜	キャンヴァス、油彩
252	1		青木達弥	静物	キャンヴァス、油彩
252	1		青木達弥	城跡	ボード、油彩
252	1		青木達弥	若い木	紙、コンテ、水彩
252	1		青木達弥	風景	紙、水彩、パステル、 コンテ、インク
252	1		青木達弥	古い寺	紙、コンテ、水彩
252	1		青木達弥	風景	紙、水彩、パステル
252	1		青木達弥	八ヶ岳遠望	紙、パステル、水彩
252	1		青木達弥	三重塔	紙、パステル
252	1		青木達弥	城跡	紙、パステル
252	1		青木達弥	風景	紙、鉛筆、水彩
252	1		青木達弥	薄	キャンヴァス、油彩
252	1		赤城泰舒	ギターを弾く少年	紙、テンペラ
252	1		秋元安民	和歌短冊 (斎藤龍興、秋風に)	紙本墨画
252	1		浅野梅堂 (長祚)	梅流水図 (自賛七言二句)	紙本淡彩
252	1		足代弘訓	和歌短冊 (すはの海)	紙本墨書
252	1		石井柏亭	ウイーン	紙、水彩
252	1		石川欽一郎	宮島にもみじ	紙、水彩
252	1		石川欽一郎	箕面	紙、水彩
252	1		石川欽一郎	参詣道に鳥居	紙、水彩
252	1		今村紫紅	宇津の山路	絹本着色
252	1		浦上春琴	競秀争流図	絹本着色
252	1		王謹 (天龍道人)	葡萄栗鼠図	紙本淡彩
252	1		大国隆正	梅図 (自賛和歌)	紙本墨画
252	1		大久保婦久子	まりも	皮
252	1		大久保婦久子	太陽の門	皮
252	1		大下藤次郎	田子の浦	紙、水彩
252	1		大西清澄	濤の塔	ステンレス
252	1		岡田岡因もしくはオカイン	小児	キャンヴァス、油彩
252	1		岡本宜就	布袋図 (自賛和歌)	紙本墨画
252	1		小野竹喬	はつ夏	紙本着色

順位	票数	出品備考	作者名	作品名	技法
252	1		柏木俊一	海と畑と森	キャンヴァス、油彩
252	1		加藤千蔭 (橘千蔭)	和歌懐紙 (石見のや)	紙本墨書
252	1		加藤文麗	双鶏図	紙本墨画淡彩
252	1		狩野永祥	山水図	紙本墨画
252	1		狩野養信 (晴川院)	竹雀図屏風	紙本金地着色
252	1		狩野探信	井手玉川・佐野渡図屏風	紙本着色
252	1		狩野常信	波濤・花鳥図	紙本着色金泥
252	1		狩野尚信	西湖図屏風	紙本墨画淡彩
252	1		狩野栄信 (伊川)	楼閣山水図	絹本着色
252	1		川村清雄	風景	キャンヴァス、油彩
252	1		河原温	JAN.24,1982. " Sunday. " " TODAY " Series 6,1982.	キャンヴァス、アクリル/新聞
252	1		河原温	JAN.21,1988. " Thursday. " " TODAY " Series 1,1988.	キャンヴァス、アクリル/新聞
252	1		河原温	APR.2,1988. " Saturday. " " TODAY " Series 12,1988.	キャンヴァス、アクリル/新聞
252	1		岸駒	芙蓉峰図	絹本墨画金泥引
252	1		北村さゆり	五月日和	紙本着色
252	1		木下逸雲	竹石図	紙本墨画
252	1		木下佳通代	93 - C A 791	キャンヴァス、塗料(合成)
252	1		清川泰次	天と地と - 56	キャンヴァス、油彩
252	1		清川泰次	Painting 427980	キャンヴァス、アクリル
252	1		久野雪湖	寒林山水図	紙本淡彩
252	1		栗原忠二	帆船	紙、水彩
252	1		栗原忠二	道頓堀の夕	紙、水彩
252	1		栗原忠二	アトリエのある風景	キャンヴァス、油彩
252	1		栗原忠二	武蔵野	キャンヴァス、油彩
252	1		栗原忠二	ボートのある風景	紙、水彩
252	1		栗原忠二	海辺	紙、水彩
252	1		栗原忠二	裸婦 (デッサン)	紙、コンテ
252	1		栗原忠二	山の風景	紙、水彩
252	1		栗原忠二	山の風景	紙、水彩
252	1		黒川翠山	《山中湖の水影》《白糸のかげ》ほか題名不詳 (富士)	ゼラチン・シルバー・プリント (13枚)
252	1		桑山忠明	無題 (黒)	キャンヴァス、アクリル
252	1		児島虎次郎	酒津の庭 (水蓮)	キャンヴァス、油彩
252	1		呉春	柳陰帰漁図	紙本墨画淡彩
252	1		小林清親	海運橋 (第一銀行雪中)	紙、木版、色摺
252	1		小林清親	本町通夜雪	紙、木版、色摺
252	1		小林清親	柳原夜雨	紙、木版、色摺

順位	票数	出品備考	作者名	作品名	技法
252	1		小林清親	大森乃海	紙、木版、色摺
252	1		小林清親	浅草田浦太郎稲荷前	紙、木版、色摺
252	1		小林清親	駿河湖日没の富士	紙、木版、色摺
252	1		近藤浩一路	富士山	紙本墨画
252	1		近藤浩一路	東山粟田口	紙本墨画
252	1		斎藤義重	作品2	合板、油彩(ドリルを使用)
252	1		里見勝蔵	静物	キャンヴァス、油彩
252	1		澤田政廣	疵つける武人	木、彩色
252	1		澤田政廣	カルラ	ブロンズ
252	1		司馬江漢	長沼村富士眺望図	絹本淡彩
252	1		島州一	ボートの女	紙、シルクスクリーン
252	1		嶋本昭三	Mar.61	キャンヴァス、フタル酸エナメル樹脂塗料ほか
252	1		松花堂昭乗	酒徳頌	紙本墨書
252	1		徐霖	桜閣山水図	絹本着色
252	1		菅井汲	オンナ	紙、リトグラフ
252	1		菅井汲	春	紙、アクアチント
252	1		杉本健吉	東大寺遠望	紙本墨画
252	1		鈴木我湖	通草(あけび)図	紙本墨画淡彩
252	1		曾宮一念	根古岳	紙、鉛筆、水彩
252	1		曾宮一念	梨畑道	キャンヴァス、油彩
252	1		高久隆古	観音像	絹本墨画
252	1		高畠達四郎	熱海、伊豆山	紙、鉛筆、水彩
252	1		高畠達四郎	いわし網漁	紙、インク、水彩
252	1		高畠達四郎	漁港	紙、鉛筆、水彩
252	1		高松次郎	These Three Words	紙、シルクスクリーン
252	1		滝和亭	竹図	紙本墨画
252	1		滝和亭	遊鷺図	紙本墨画淡彩
252	1		滝和亭	玩月逸勝図	紙本墨画淡彩
252	1		田中孝	On The Table	紙、シルクスクリーン
252	1		椿椿山	錦鶏鳥図	紙本淡彩
252	1		椿椿山	桃花双鶺鴒図	紙本墨画
252	1		鄭相和	無題73-1-14	キャンヴァス、油彩
252	1		土佐光起	秋草鶺鴒図	絹本着色
252	1		中川八郎	松原	紙、水彩
252	1		中川雄太郎	巴川の夕景	紙、木版
252	1		中川雄太郎	(風景)	紙、木版

順位	票数	出品備考	作者名	作品名	技法
252	1		中川雄太郎	神戸港風景	紙、木版
252	1		中川雄太郎	(静物)	紙、木版
252	1		中川雄太郎	四季の女(夏)	紙、木版
252	1		中川雄太郎	肥車の老爺	紙、木版
252	1		中川雄太郎	(顔)	紙、木版
252	1		長沢蘆雪	牡丹孔雀図	絹本着色
252	1		中林忠良	転位 82 - 地- (春)	紙、エッチング、アクアチント
252	1		中林忠良	転位 82 - 地- (夏)	紙、エッチング、メゾチント
252	1		中林忠良	転位 83 - 地-	紙、エッチング
252	1		中林忠良	転位 83 - 地-	紙、エッチング、アクアチント
252	1		中林忠良	転位 85 - 地-	紙、エッチング、アクアチント
252	1		中林忠良	転位 86 - 地-	紙、エッチング、アクアチント
252	1		中林忠良	転位 87 - 地-	紙、エッチング、アクアチント
252	1		中林忠良	転位 89 - 地-	紙、エッチング、アクアチント
252	1		中林忠良	転位 92 - 地- (出水)	紙、エッチング、アクアチント
252	1		中林忠良	転位 92 - 地-	紙、エッチング、アクアチント、ドライポイント
252	1		中林忠良	転位 92 - 地- (水源)	紙、エッチング、アクアチント、ドライポイント
252	1		中林忠良	転位 92 - 地-	紙、エッチング、アクアチント、リトグラフ(2版)
252	1		中村岳陵	磯	絹本着色
252	1		中山高陽	白梅に錦鶏図	絹本着色
252	1		野沢堤雨	見たて源氏絵(若紫・少女)	絹本着色
252	1		野島青茲	診察室	絹本着色
252	1		橋本養邦	福祿寿図(斎藤彦麻呂和歌賛)	紙本墨画
252	1		橋本明治	露仏(大同二十窟)	紙、パステル
252	1		長谷川潔	風景	紙、水彩
252	1		服部冬樹	標本:鳥	C Bプリント、カラーレーション
252	1		林武	女	紙、パステル、鉛筆
252	1		日高鉄翁	香祖図(蘭)	紙本墨画
252	1		平賀亀祐	風景(プロマー・ドワルヌ)	キャンヴァス、油彩
252	1		平塚運一	ニコライ堂(東京震災跡風景)	紙、木版
252	1		平塚運一	洲崎遊廓(東京震災跡風景)	紙、木版
252	1		福田平八郎	雪庭	紙本着色
252	1		増田幸雄	風に吹かれて	御影石
252	1		宮脇愛子	作品	真鍮
252	1		森一鳳	氷室の節供図	絹本淡彩
252	1		安井曾太郎	森の中	キャンヴァス、油彩

順位	票数	出品備考	作者名	作品名	技法
252	1		柳原義達	道標・鳩	ブロンズ (5点)
252	1		柳原義達	裸婦	紙、インク
252	1		柳原義達	裸婦	紙、インク
252	1		山口源	能役者	紙、木版
252	1		山口源	失題 [いちょう]	紙、物体版画
252	1		山口源	失題 [裸婦と手]	紙、木版
252	1		山口源	芍薬	紙、多色木版
252	1		山口源	効能	紙、多色木版
252	1		山口源	ざくろ	紙、多色木版
252	1		山口源	失題	紙、多色物体木版画
252	1		山口源	失題 [手鏡と椿]	紙、多色木版
252	1		山口源	失題 [水門]	紙、多色木版
252	1		山口源	湧玉池	紙、多色木版
252	1		山口素絢	春秋草花図	紙本金地着色
252	1		山本森之助	海岸	キャンヴァス、油彩
252	1		吉田博	越後の春	紙、水彩
252	1		李禹煥	線より	キャンヴァス、岩絵具、にかわ
252	1		和田英作	写生帖 (富士 (佐野))	紙、水彩
252	1		和田英作	写生 (富士連作4点)	紙、水彩
252	1			富士曼荼羅図	紙本淡彩
252	1			曾我物語 富士巻狩・仇討図	紙本金地着色

10のユニークな理由から
選ばれたこの9点

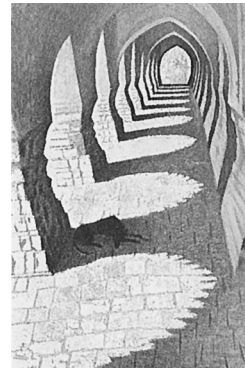
理由が 理由で賞

母と子の下に何気なくいる犬。
あたたかい感じの絵です。(森貴子)



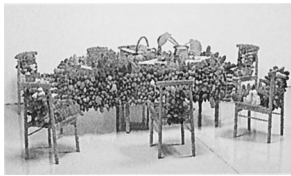
北川民次《母子像》

イタリア旅行の際、聖母像をたくさん観ましたが、この作品の母子像はなにかホッとする、やさしさを感じる心にもどる母子像です。子育てのお母様方にも是非観ていただきたい。(石崎さかえ)



秋野不矩《廻廊》

あたかもその場所に立つような感覚、インドのどこの場所かわからないまま強烈な太陽と嘗々と続く宗教に導かれた人々の生が伝わるような印象を覚えました。(望月健次)



草間彌生《最後の晚餐》

これは新種のカビ？それとも何か悪い夢でも見ているのかしら？一見グロテスク、でも見慣れてくるとクセになってしまう「きもかわいさ」があります。(石川亜紀)

この作品の前に立つと、黒い兎のまなざしに動けなくなってしまいます。画面と自分との物理的な距離の中に、動物と人間が出会った時の「ハッ」とした緊張した時間を感じます。ふわふわした毛並みに触れたいけれど、これ以上近づいたら逃げてしまいそう...ぎりぎりの距離感を感じながら、つい息を呑んで見つめてしまう作品です。



(永井倫子)

円山応挙
《木賊兎図》(部分)

この絵は、ずっと忘れられません。ひとめぼれです。出来ることなら、家に持って帰って仕舞たいくらい。(宮川えりこ)



伊藤若冲派
《樹花鳥獸図屏風》
(右隻・部分)



オーギュスト・ロダン
《考える人》

とてもよい採光条件の下で見る作品には、すごい迫力を感じいつまでも見とれていた。特にその作品のまわりをぐるぐる回りながら「考える人」の顔を見ていると、光のせいでも表情がかわってきて、なかなか見飽きなかった。こう云う事が出来るのはこの美術館だけだ。

(小笠原新也)



マックス・クリンガー
『死について』第2部

収蔵品目録をみていく中で一目で心惹かれた作品。「戦争」「疫病」「悲惨」という作品に続いて掲載されているところが更に印象強かった。現代社会に生きる人々が誰でも心に抱いている願いだと思し、個人的にも節目の時期を迎えているので、たいへん勇気づけられた。(増田京子)



クロード・モネ
《ルーアンのセーヌ川》

30年以上も前、今は亡き父と、パリ〜ルーアンへ。鉄道で旅行したおもいで...。(松田経子)



メダルド・ロツン
《病める男》

彫刻のイメージを裏切る作品。光(陽)があたると今にもとけてしまいそう。作品として見るべき位置が一つしかない。他から見ると顔が偏平に見えてしまう。(渡辺智子)